

ひょうし
【表紙】

ひっとプラン^{こうほく}港北

だい き こうほくくち いきふくしほけんけいかくがいはうぼん 第4期港北区地域福祉保健計画概要版

けいかくきかん れいわ ねんど れいわ ねんど
計画期間 令和3年度(2021)～令和7年度(2025)

きほんりねん 基本理念

だれ あんしん すこ く こうほく
誰もが安心して健やかに暮らせるまち 港北

くみん ひと なが けんこう じりつ す
すべての区民が人とつながりをつくりながら、できるだけ長く健康に自立して過ごす

きほん たす ささ あんしん く めざ
ことを基本に、助けあい、支えあいのある安心して暮らせるまちを目指します。

ちいき たす ささ ひろ けいかく
地域のつながりによる助けあいや支えあいを広げる計画です

だれ ちいき あんしん く たが ささ かんけい ひつよう
誰もが地域で安心して暮らせるように、お互いに支えあえる関係をひろめていく必要

ちいき たす こそだ けんこう かいご さいがいじ
があります。地域のつながりや助けあいは、子育て、健康づくり、介護、災害時などに

おお ちから はつき
大きな力を発揮します。

ちいき ひと とりくみ すす
地域のすべての人の取組によって進めます

ちいきふくし すいしん いちぶ ひと すす ちいき ひと
地域福祉の推進は、一部の人だけで進めるものではありません。地域のすべての人

しゅじんこう こえか みまも てつだ すこ
が主人公です。あいさつや声掛け、見守り、ちょっとしたお手伝いなど、ほんの少しの

ちいき たす ささ くみん みな ちいき たよう
ことが地域の助けあい、支えあいにつながっています。区民の皆さんや地域の多様

な主体しゅたいがそれぞれの立場たちばでできる活動かつどうを行い、連携れんけい、協力きょうりょくすることにより進すすめていきます。

誰もが参加さんかできる社会しゃかいを目指めざします

「支ささえる側がわ」「支ささえられる側がわ」に分わかれるのではなく、障害しょうがいや病気びょうきがある人ひともない人ひとも

誰もが役割やくわりを持ち、支ささえあうことその人ひとらしい生活せいかつを送おくることができるような社会しゃかいを目指めざします。

【2 ページ・3 ページ】

推進計画すいしんけいかくの柱はしらと重点目標じゅうてんもくひょう

基本理念きほんりねんと合わせて3つの「計画推進けいかくすいしんの柱はしら」と7つの「重点目標じゅうてんもくひょう」を設定せっていしています。

これまでに地域ちいきで行とわれている取組とりくみの様子ようすをご紹介します

推進すいしんの柱はしら1 理解りかいと参加さんかのひろがりによる活発かつぱつな地域ちいきづくり。[ひろがる]

世代せだいを超こえて理解りかいと参加さんかを促うながし、活発かつぱつで持続可能じぞくかのうな地域ちいきづくりを進すすめます。

重点目標じゅうてんもくひょう
重点目標1

幅広い住民はばひろ じゅうみんの地域活動ちいきかつどうへの参加促進さんかそくしん

取組例とりくみれい
取組例

・地域ちいきや活動団体かつどうだんたいの繋がりつなづくり城郷地区しろさとちく「つながりプロジェクト」

こ おとな いばしょ たかた き
・子どもも大人もつながる居場所「高田コミュニティカフェゆずの樹」

じゅうてんもくひょう 重点目標2

みらい にな じ せ だい いく せい
未来を担う次世代育成

とりくみれい 取組例

みまも こそだ はいしん
・いつでも見守っているよ「子育てサロンよしだっこ」YouTube で配信

こそだ せ だい じょうほう とど こそだ ちいきじょうほう
・子育て世代に情報を届けます「つなしま子育て地域情報」

こ だいがくせい ちいき もろおか がくしゅうかい
・子ども×大学生×地域「師岡子ども学習会」

すいしん ほん 推進の柱2

ひと すず あんしん
人のつながりで進める 安心なまちづくり。[つながる]

じゅうみんどうし こうりゆう たようせい りかい すず けんこう あんしん く すず
住民同士の交流と多様性の理解を進め、健康で安心して暮らせるまちづくりを進めま
す。

じゅうてんもくひょう 重点目標1

ひと ひと
人と人とのつながりづくり

とりくみれい 取組例

ちいき しせつ だんたい きょうりよく つど ぼ わ
・地域と施設・団体が協力した集いの場「みどりの輪きたにつば」

た かおみし たるまち しょくどう
・カレーを食べて顔見知りに「樽町なごみ食堂」

じゅうてんもくひょう
重点目標2

ねんれい しょうがい う む だれ さんか ば
年齢や障害の有無にかかわらず、誰もが参加できる場づくり

とりくみれい
取組例

にんちしょう す な ちいき みやまえこうりゅう
・認知症になっても住み慣れた地域で「宮前交流カフェ」

こべつしえんがつきゅう こ ちいき す いばしょ しのはら
・個別支援学級の子もたちが地域で過ごす居場所「とも・とも篠原」

じゅうてんもくひょう
重点目標3

けんこうじゅみょう の とりくみ すいしん
健康寿命を延ばす取組の推進

とりくみれい
取組例

けんこう にっばちくげつれい
・健康づくりとつながりづくり「新羽地区月例ウォーキング」

すいしん はしら
推進の柱3

しえん しく
支援がとどく仕組みづくり。[とどく]

ひつよう ひと てきかく しえん とどく しく さいがいじ ひつよう ひと てきせつ しえん
必要とする人に的確に支援が届く仕組みづくりや、災害時に必要な人に適切に支援

とどく かんきょうせいび すず
が届くような環境整備を進めます。

じゅうてんもくひょう
重点目標1

しえん ひつよう かた はっけん しえん しく
支援が必要な方を発見し支援につなげる仕組みづくり

とりくみれい
取組例

きんじょうどうし ささ ふとお
・ご近所同士の支えあい「太尾ふれあいクラブ」

ちゅうがくせい にんちしょう りかい しんよしだ ちく にんちしょう ようせいこうざ
・中学生から認知症の理解を新吉田あすなろ地区「認知症サポーター養成講座」

じゅうてんもくひょう 重点目標2

さいがい そな ようえんごしやしえん とりくみ すいしん
災害に備えた要援護者支援の取組の推進

とりくみれい 取組例

ちいき き みまも わ ひろ おおそねちく かい
・地域の気づきと見守りの輪を広げる大曽根地区「ささえあいネットワークの会」

とき あんしんきくなちく せいかつあんぜんあんしん
・いざという時にも安心菊名地区「生活安全安心メモ」

ぼうさい ふくし かんが してん ひよしちく さいがいじょうえんごしやしえん みまも
・防災から福祉を考える視点で日吉地区のまちあるき「災害時要援護者の見守り」

うらびょうし 【裏表紙】

こうほく 「ひっとプラン港北」について

こうほくくちいきふくしほけんけいかく あいしょう りかいさんか ひとかつどう
港北区地域福祉保健計画の愛称です。理解、参加が「ひろがる」、人、活動が「つ

ながる」、支援の手が「とどく」を3つの推進の柱とし、柱の3つの頭文字「ひ」「つ」「と

をつなげた「ひっとプラン港北」を第2期計画から愛称として計画を推進しています。

じじよ きょうじよ こうじよ れんけい 「自助」「共助」「公助」の連携

ちいき たす ささ ひろ けいかく ちいきふくしほけんけいかく
地域のつながりによる助けあいや支えあいを広げる計画である地域福祉保健計画

ひとり かいけつ ちいき なかまどうし たす きょうじよ そくしん
は、一人では解決できないことを地域や仲間同士で助けあう「共助」を促進していきま

す。生活課題や地域課題の解決に向けて、自分や家族でできることを行う「自助」、ま

こうてききかんと おこな こうじょ く あ れんけい すす
た公的機関等が行う「公助」と組み合わせ、連携して進めていきます。

「ひっとプラン港北」の構成

ち く けいかく く けいかく こうせい ち く けいかく こうほくく ち く れんごう
「地区計画」と「区計画」から構成されています。地区計画は、港北区では地区連合

ちやうないかい ち く しゃかい ふくしきょうぎかい く ない ち く さくてい すいしん
町内会・地区社会福祉協議会のエリアごとに区内13の地区で策定・推進しています。

ち く けいかく く けいかく どくりつ けいかく きほんりねん けいかくすいしん
地区計画と区計画は、それぞれ独立した計画ではありません。基本理念や計画推進

はしら きょうゆう そうご れんけい さくてい すいしん すす
の柱を共有し、相互に連携しながら策定・推進を進めています。

【発行・お問合せ】

こうほくく やくしよ ふくしほけん か じぎょうきかかんと
港北区役所 福祉保健課 事業企画担当

TEL 540-2360

FAX 540-2368

E-mail ko-fukuhoplan@city.yokohama.jp

しゃかい ふくしほうじん よこはましこうほくく しゃかい ふくしきょうぎかい
社会福祉法人 横浜市港北区社会福祉協議会

TEL 547-2324

FAX 531-9561

E-mail info@kouhoku-shakyo.jp